

高速道路における100km/hを超える規制速度の試行について

1 規制速度120km/hの試行区間

- 新東名高速道路 新静岡 I C～森掛川 I C（平成31年 3 月 1 日～）
 - ※ 令和元年 9 月からの 6 車線化工事に伴い約 50km 中、上り約 33km、下り約 29km について臨時速度規制等を実施
- 東北自動車道 花巻南 I C～盛岡南 I C（平成31年 3 月 1 日～）

2 実勢速度、死傷事故等の変化

路線名	上下別	試行前(100km/h)1年間			110km/h試行後1年間 〔新東名 H29.11.1～〕 〔東北道 H29.12.1～〕			120km/h試行後1年間 〔新東名・東北道 H31.3.1～〕		
		実勢速度 【km/h】	死傷事故件数 【件】	死傷事故率 【件/億台キロ】	実勢速度 【km/h】	死傷事故件数 【件】	死傷事故率 【件/億台キロ】	実勢速度 【km/h】	死傷事故件数 【件】	死傷事故率 【件/億台キロ】
新東名 高速道路	上り(49.7km)	122.4	20(11)	3.9(3.3)	123.9	17(4)	3.2(1.2)	123.4	22(10)	3.7(2.9)
	下り(50.1km)	122.6	24(3)	4.7(1.3)	122.9	12(4)	2.2(1.8)	123.3	24(4)	4.0(1.7)
東北 自動車道	上り(27.3km)	112.0	1(1)	0.7(0.8)	110.7	2(1)	1.4(0.8)	111.9	0(0)	0(0.0)
	下り(27.4km)	114.2	4(3)	2.8(2.8)	113.6	1(1)	0.7(0.8)	114.3	1(0)	0.7(0.0)

※1 ()内は、自由流時の死傷事故件数及び死傷事故率で、死傷事故件数は内数である。

※2 自由流時とは、交通量が少なく、ドライバーが自由に走行速度を決定できる交通状態をいう。

※3 新東名高速道路の120km/h試行の分析は、6車線化工事前の試行6ヶ月間(平成31年3月1日から令和元年8月31日)の数値を12ヶ月間に換算して実施した。また、実勢速度は、6車線化工事前の試行6ヶ月間の数値とした。

- 実勢速度（自由流時）に大きな変化はなかった。
- 死傷事故件数及び死傷事故率は、試行前(100km/h)と比べ自由流時以外も含め大きな変化はなかった。

3 今後の方針

- 交通規制基準（交通局長通達）の高速自動車国道等の最高速度の基準を改正し、速度規制120km/hの基準を示す。
 - ・ 設計速度120km/h、かつ、実勢速度100km/h以上であること
 - ・ 死傷事故率が高くないこと
 - ・ 一定の距離（原則20km以上）において速度規制の連続性が確保されること
 - ・ 道路や交通の状況に照らし、交通流の安全・円滑上の支障がないこと
- 上記の基準に該当する路線・区間の引上げについて、片側3車線区間を優先して、順次、関係県警察において、高速道路会社等との調整等を行う。

問合せ先 交通局交通企画課 高清水高速道路管理室長 内線5090

新東名・東北道の制限速度（最高速度）は 120km/h？



高速道路・自動車専用道路の最高速度は、日本で最初の高速道路である名神高速道路の一部区間が 1963（昭和 38）年に開通して以来、半世紀以上にわたって 100km/h と定められていました。

これまで 100km/h が上限であった日本の高速道路ですが、2019 年 3 月から新東名高速道路、東北自動車道の一部区間で最高速度が 120km/h に試験的に引き上げられました。

本記事では新東名高速道路を主に、制限速度（最高速度）120km/h 試行開始の目的や概要についてご説明します。

制限速度（最高速度）120km/h 引き上げの目的



高規格幹線道路として設計された新東名高速道路は、カーブや勾配を緩和するためにトンネルや大規模な高架橋が数多く作られている。

最高速度の引き上げは、国の議論を受け、「構造適合速度が 120km/h の高規格の高速道路で、交通事故の発生状況や実勢速度等に関する一定の条件を満たす区間については、100km/h を超える速度への規制速度の引き上げは可能である」という判断が示されたことによる措置です。

設計速度 120km/h の高規格の高速道路の中で、全般的に渋滞も少なく死傷率が低い新東名高速道路などが速度規制見直しの対象になりました。

新東名高速道路はカーブや勾配がゆるいのでスピードが出しやすく、東名高速道路の並行区間よりも速いスピードで車が流れていることが一般的でした。

この最高速度の引き上げは、車が実際に走っている実勢速度と規制速度の隔たりを改善するとともに、適正な実勢速度が保たれることで高速道路での安全と円滑な交通を確保することを目的としたものです。

110km/h 試行期間を経て 120km/h へ



この提言を受けて、2017年11月より、新東名高速道路の新静岡IC～森掛川IC間（約50km）、同年12月より、東北自動車道の花巻南IC～盛岡南IC間（約27km）において、最高速度が110km/hへ引き上げられました。

両区間が試行対象に選ばれた理由には

- 渋滞の発生が少ないこと
- 死傷事故や1km当たりの交通事故率が低い区間

であることなどが挙げられました。

試行で問題はなかったのか

試行区間では、試行開始後における平均速度の上昇度合い、交通事故の発生状況や季節ごとの交通状況の変化による影響なども含めた分析が行われました。

試行1年間の交通事故発生状況や実勢速度などの結果は、試行前と比較しておおむね大きな変化はなく以下の通りです。

- 人身事故は減少し、物損事故は増加、事故全体では微増

- 実勢速度は試行前とほぼ変化はなし
- 死傷事故率については、上り線は減少、下り線は若干の増加
- 著しい速度超過車両による交通事故の発生はなし

また、試行区間通過後利用者へのアンケートを実施しましたが、過半数が最高速度の引き上げに肯定的な意見でした。

最高速度 120km/h 試行の概要



以上の試行を経て、2019年3月1日、新東名高速道路、東北自動車道のそれぞれ同区間にて最高速度 120km/h の試行が開始されました。今回も 110km/h 走行時と同様の理由により、最低でも 1 年間は実施される予定です。

最高速度 120 キロの対象車両

120km/h の走行が可能となる対象車は以下の通りです。高速自動車国道における法定の最高速度が 100km/h となっている車両が対象です。

- 大型乗用自動車（大型バスなど）
- 中型乗用自動車（マイクロバスなど）

- 特定中型貨物自動車を除いた中型貨物自動車（車両総重量 8 トン未満、最大積載量 5 トン未満）
- 準中型自動車
- 普通自動車（軽自動車も含む）
- 125cc を超える自動二輪車

一方、大型トラックやトレーラーなどは最高速度が 80km/h に据え置かれます。

これらの車は貨物の状況によって走行が不安定になる場合があるからです。

つまり積載量が大きくなれば、それに応じて制動距離が長くなり、同一速度でも運動エネルギーが大きくなるため、事故発生時に被害が重大化しやすいことなどが理由として挙げられます。もっとも大型トラックには 90km/h 以上になると作動する速度抑制装置（スピードリミッター）の装着が義務付けられているので、これ以上のスピードを出して走行することはできません。

試行区間の速度規制標識



出典：静岡県警本部

試行区間の速度規制標識は、最高速度が 120km/h の車両用の標識と最高速度 80km/h の車両（大型トラック等）用の標識が 2 種類並びます。

それぞれの速度標識の下には対象車両、区間の始まり、終わりを示す矢印の補助標識版が設置されています。

試行区間をふくめて、悪天候や道路工事などで最高速度は 80km/h や 50km/h に変更されますので、ドライバーは最新の道路状況を常に意識して走行するように心がけましょう。

速度差のある車両の混在に注意



規制速度に差が出るということは、速度差のある車両が混在して走行することです。

110km/h 試行時に、速度差に応じた通行車線を確保するために、大型トラックなどの通行帯（登坂車線など）を指定する交通規制を実施していましたが、120km/h の際にも、この規制は継続されます。

速度差が出ればそれぞれの車の制動距離も差が出てきます。ですから車間距離を十分保った運転が要求されます。インターチェンジやサービスエリアなどの出入口付近、車線変更時、また渋滞時、前方への追突にも注意が必要です。

警視庁および各道府県警本部では、速度超過や車間距離不保持などの違反者に対する取り締まりや、高速道路交通警察隊のパトロールを強化しています。

道路環境や自動車の性能の技術が向上し、従来の制限速度以上でもストレスなく走行できる環境が整ってきましたが、最高速度が引き上げられたからといって、その速度で走らなければならないというわけではありません。

ドライバー各人も運転技術を向上させるとともに、常に状況判断を怠らず、安全な速度を選択して譲り合いの気持ちをもってハンドルを握っていくよう心がけましょう。



出典：[ZURICH[®] チューリッヒ保険会社](https://www.zurich.co.jp/car/useful/guide/cc-speed-shintomei-tohokudo/)

<https://www.zurich.co.jp/car/useful/guide/cc-speed-shintomei-tohokudo/>